

NEPA

Volume.8 2012 秋号

N P O 法人北海道新エネルギー普及促進協会
2012年11月20日発行

〒060-0004 札幌市中央区北4条西16丁目1
第一ビル4階

TEL & FAX: 011-616-3358

E-mail: nepa@npo-nepa.jp

URL: <http://www.npo-nepa.jp>

6月の通常総会にて理事長が交代

6月12日に開かれた第12回通常総会後の理事会にて、理事長が大友詔雄から山形定（北海道大学大学院工学研究院）に交代しました。理事の多くも交代し体制が大きく変わりましたが、引き続き市民の啓発活動から一歩踏み出し始めている当会の活動をさらに推し進め、自然エネルギー利用の社会を北海道に作り出していくために力を注いでいきます。新体制を以下に記します。

| | |
|------|--------|
| 理事長 | 山形 定 |
| 副理事長 | 野村 幹夫 |
| 専務理事 | 椎谷 悟 |
| 理事 | 伊勢 友博 |
| 理事 | 大野 百恵 |
| 理事 | 小野寺 省吾 |
| 理事 | 草野 貴友 |
| 監事 | 香川 英樹 |
| 監事 | 宝本 博雄 |
| 事務局 | 家村 純香 |
| 事務局 | 竹田 真太郎 |
| 事務局 | 谷井 利明 |
| 事務局 | 寺沢 佳昭 |
| 事務局 | 吉田 貴昭 |

50音順

木質燃焼機器見学

9月20日に法人会員 NERC 主催の木質燃焼機器見学会に事務局メンバーを含め6名が参加しまし

た。当会会員企業である旭川市内の株式会社アイ・セックを訪問し、同社と会員企業である株式会社 NERC が取り扱うドイツ製木質チップ燃焼温水ボイラを見学しました。他にも、ハウス用温風発生機、炭化装置などを見学しました。また、場所を移して愛別町にある協和温泉を訪問し、実際に設置してある同タイプのボイラを見学しました。荒木邦雄 代表取締役は、購入しているチップの価格や入手先、使用の感想などについて丁寧に説明してくださいました。

出力：75～650kW

燃料：木質チップ、ペレットなど



写真 アイ・セックに展示の温水ボイラ

F M さっぽろ村ラジオ出演

当会の事務局メンバーの家村純香がアシスタントを務めるFMさっぽろ村ラジオ（81.3MHz、コミュニティFM）の「宮川じゅんの待たせてゴメンね」

に山形理事長が出演しました。10/2 と 10/9 の 2 回に渡って当会の紹介や自然エネルギーの話題について放送されました。

太陽光電池パネル架台設置作業見学視察

10月5日に当会事務局にて太陽光電池パネル架台設置作業を見学しました。施工業者は当会理事が代表を務めるオノデン株式会社、施主は当会の椎谷専務理事という、当会によるマッチングの好例となりました。

見学時は同社の特許技術である **A-トラス** (アートラス) 架台の組立作業中でした。屋根鋼板に直接穴を開けず、屋根のパラペット部分を利用して橋を架けるように架台を設置します。これにより、経年劣化した屋根鋼板の交換時には、太陽光発電設備を取り外す必要が無いという利点があります。

設備規模は 4.5kW、パネルは国産のソーラーフロンティア製です。11月の弱い太陽でも晴天であれば設備規模以上の 4.9kW の発電をします。住居の屋根だけではなく、車庫の上にも設置しています。再生可能エネルギーの固定価格買取制度により余剰電力を 42 円/kWh で販売できるため、15～22 年で初期投資を回収できます。



写真 設置が完了した太陽光パネル

24 年度道産エネルギー技術 成果発表会

11月9日に北海道(経済部環境・エネルギー室)の産学連携道産低炭素化技術振興モデル事業において昨年度当会が代表となって6団体でコンソー

シアムを設立して行った委託業務「バイオマスペレットによる農業ハウス加温システム技術研究開発コンソーシアム」について山形理事長が成果発表会に参加しました。製品開発事業プレゼンとマッチングも兼ねて行い、投資家、銀行、企業へ実績を発表しました。

自然エネルギー実践講座

自然エネルギーの普及啓発のための初歩的な内容から、より実践的な内容として技術的、経済的な観点も取り込んだ形で「自然エネルギー実践講座 2012」を実施することになりました。

今年は太陽光と木質バイオマスをテーマに全5回を予定しています。第1回目(11/21)は「自然エネルギーと私たちの生活」というテーマで自然エネルギー全般における必要性や利用の方法、持続的に利用するための地域経済の観点から学んでいきます。2回目以降は施設見学会もセットになり、より深く学ぶことができます。

一般は資料費 800 円、会員・学生は 500 円。詳しくは本会の WEB からニュースへ。申込はメールかファックスです。

- 第1回 自然エネルギーと私たちの生活
- 第2回 太陽光発電Ⅰ(技術編)
- 第3回 太陽光発電Ⅱ(制度編)
- 第4回 木質バイオマスⅠ(技術編)
- 第5回 木質バイオマスⅡ(流通供給編)

コープ未来の森づくり基金助成金

2013 年度事業の「コープ未来の森づくり基金助成金(高額助成)」に自然エネルギー実践講座 2013 を案件として応募しました。

あとがき

2009 年より休刊していた会報を今後は定期的に発行していきたいと思えます。活動の都度 WEB サイトにて報告・案内をして、それらをまとめたものとしてこの会報を発行したいと思います。SS